

# 建築と音楽 vol.2

## 17世紀イタリア編



木村 恵理  
(チェンバロ)



La voce del Seicento  
長井和泉(歌)&竹内茂夫  
(リコーダー、キタローネ)



河辺 泰宏  
(建築のお話)



写真：2000年、サン・ピエトロ大聖堂前の「教皇ミサ」

このコンサートでは美しい写真をスクリーンに映しながら  
バロックの絵画・彫刻・建築と音楽の関わりを紹介し、歌曲や器楽演奏をお届けします。

2022.8/2(火) ①14:00 開場/14:30 開演 ②18:30 開場/19:00 開演

※ 2回公演。①②とも同じ内容です。

会場：HITOMI ホール 入場料：3,000円

曲目：G.カッチーニ：我が麗しのアマリッリ / G.フレスコバルディ：カンツォン第3番

C.モンテヴェルディ：主をほめたたえよ / G.G.カプスベルガー：百合のごとき花を咲かせよ …ほか

★予約・お問い合わせ：@Muse ミュースクリエート

①TEL.052-910-6700 (月曜休) ②メール：m-create@wmail.plala.or.jp

※チケットはございません。上記いずれかにてご予約の上、当日精算となります。



メニコンは公益運動を推進しています。

チェンバロ提供：唐田友裕 (carata\*cembalo)

後援：名古屋バロック音楽協会、名古屋音楽大学、名古屋音楽大学同窓会、日本チェンバロ協会

